

請負工事用建設機械貸付仕様書

(総則)

- 第1条 中部地方建設局〇〇工事事務所において、中部地方建設局工事請負契約及び作業請負契約(以下「工事等の請負契約」という。)に基づき、建設省所有の建設機械を請負者に無償で貸付けることについては、工事等の請負契約書(契約書中は「貸与品」という。)に定めるもののほか、この仕様書に定めるところによる。
2. この仕様書は、建設機械の無償貸付に関する一般仕様を示すものであり、この仕様書に記載されていない事項、又は特殊な事項については、特記仕様書に示すものとする。

(建設機械の貸付け)

- 第2条 工事等は無償貸付けする建設機械(以下「貸付機械」という。)の名称、規格、数量、使用目的、貸付期間又は日数、引渡(受領)及び返納の場所、その他必要な事項については、貸付機械調書に示すものとする。

(貸付機械の管理等の指示)

- 第3条 請負者は、貸付機械の使用、整備及び修理、保管について、監督職員及び〇〇工事事務所長(以下「事務所長」という。)が指定する機械担当職員(以下「監督職員等」という。)の指示に従うものとする。

(受領又は返納)

- 第4条 請負者は、貸付機械を受領又は返納する場合は、事務所の物品管理官からの貸付物品引渡通知書並びに受領書により、貸付物品受領書又は貸付物品返納書を監督職員等を経由して物品管理官に提出するものとする。
- ただし、貸付機械調書に併用貸付又は使用の事項を示した場合には、貸付機械の受領及び返納については、最初の貸付物品受領書及び最後の貸付物品返納書を除き、貸付機械受渡簿によることができる。
2. 前項による貸付機械の受領又は返納にあたっては、次の各号の受領確認又は返納検査を行なうものとする。
- 一、 貸付機械を引渡すときは、監督職員等及び請負者(現場代理人を含む。)が立会い、建設機械機能現況表により、貸付機械の現況を確認してから請負者は受領するものとする。
なお、設機械機能現況表2部に立会者は記名捺印のうえ、監督職員等及び請負者は各1部を保有するものとする。
 - 二、 貸付機械の返納を受けるときは、監督職員等及び請負者(現場代理人を含む。)が立会い、検査職員は、建設機械機能現況表により貸付機械の現況を調査し、支障がないと認めるとき請負者は返納するものとする。

(使用条件)

- 第5条 請負者は、貸付機械を善良な管理者の注意をもって、使用、整備及び修理、保管をしなければならない。
2. 請負者は、次の各号の使用条件を守らなければならない。
- 一、 貸付機械を転貸し又は担保に供しないこと。
 - 二、 貸付機械を使用目的以外の用途に使用しないこと。
 - 三、 運転員及び整備員は、貸付機械に精通した熟練者をあてること。
 - 四、 貸付機械の定期点検整備(請負者が実施するものと指定されている場合に該当する。)及び日常の点検整備(清掃を含む。)は、完全に実施すること。
 - 五、 貸付機械の重要な箇所の修理については、監督職員等の指示を受けること。
 - 六、 貸付機械の使用、整備及び修理、保管の状況について、事務所長が必要に応じて実施する監査に立会い、その指示に従うこと。
 - 七、 貸付機械の使用に際しては、道路交通法(昭和35年6月法律第105号)及び道路運送車両法(昭和26年6月法律第185号)並びに労働安全衛生法(昭和47年6月法律第57号)その他関係法令に定められた必要な措置を講じ、安全対策に万全を期すること。

(亡失又は棄損)

- 第6条 請負者は、貸付機械を亡失又は棄損したときは、ただちにその事実及び理由について、詳細な報告書を監督職員等を経由して事務所長に提出し、その指示を受けなければならない。

2. 請負者は、前項の亡失又は棄損が自己の責に帰すべき理由によるときは、事務所長の指示に従い、すみやかに貸付機械を修理し、又は同等品を納め、もしくはその損害を賠償しなければならない。
3. 天災その他の不可抗力によって貸付機械に関して損害が生じたときは、その損害の補てんについては、事務所長、請負者協議して定めるものとする。

(第三者に及ぼした損害)

第7条 請負者は、貸付機械により第三者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。

(貸付期間又は日数の変更)

第8条 請負者は、貸付期間又は日数の変更を希望する場合は、その理由を附して監督職員等を経由し、事務所長に提出しなければならない。

2. 工事等の請負契約が変更された場合、又は事務所長が特に必要と認めた場合には、事務所長、請負者協議して貸付期間又は日数を変更することができる。

(期限前の返納)

第9条 請負者は、次の各号の理由一に該当するときは、返納期限前であっても貸付機械を返納しなければならない。

- 一、 貸付機械について、善良な管理者の注意をもって使用、整備及び修理、保管をしないとき。
- 二、 災害その他やむを得ない事情により、物品管理官において貸付機械を必要とするとき。
- 三、 貸付機械を引続き貸付けることが、不適當であると認められる理由が生じたとき。

(違 約 金)

第10条 請負者は、自己の責に帰すべき理由により、貸付機械を返納期限までに返納しなかったときは、その該当日数に対し建設大臣が定める1日当り貸付料の倍額に相当する額を乗じて得た額を、違約金として納付しなければならない。

(諸経費の負担)

第11条 請負者は、次の各号の諸経費を負担しなければならない。

- 一、 貸付機械の受領及び返納並びに監査に要する費用
- 二、 貸付機械の貸付期間中の使用、整備及び修理、保管に要する費用。

(保険料の負担)

第12条 請負者は、貸付機械の貸付期間中の事故により、自動車損害賠償保障法(昭和30年7月法律第97号)第19条の2の適用を受ける場合は、その定めによる追加保険料を負担しなければならない。

(使用実績報告書)

第13条 請負者は、貸付機械を受領した日を含む月以降3ヶ月ごとに、建設機械使用実績報告書を当該期間の経過後15日以内までに監督職員等に提出しなければならない。
ただし、工事等が完了した場合には、完了後ただちに提出するものとする。

(報告書などの様式)

第14条 この仕様書に定める報告書等の様式は、別記の建設機械関係事務取扱規程(昭和46年6月1日建設省訓第13号)等に定める様式とする。
ただし、様式の定めがないものは、監督職員等の指示によるものとする。

附 則

この仕様書は昭和63年4月1日から適用する。

別 記

仕様書条項	報告書等の名称	建設機械関係事務取扱規程等の様式を定める条項
第2条	貸付機械調書	中部地方建設局 建設機械関係事務取扱細則(案)第17条第2 (別記様式第3)
第4条 第1項	貸付物品引渡通知書並びに受領書	中部地方建設局 物品管理事務取扱細則の運用方針第13条関係 2(別記様式第4)
	貸付物品返納書	中部地方建設局 物品管理事務取扱細則の運用方針その他 7(別記様式第8)

第4条 第1項 ただし書き	貸付機械受渡簿	中部地方建設局 建設機械関係事務取扱細則(案)第19条第3項(別記様式第5)
第4条 第2項	建設機械機能現況表	中部地方建設局 建設機械関係事務取扱細則(案)第19条第1項(別記様式第4)
第6条 第1項	貸付機械亡失・棄損報告書	中部地方建設局 建設機械関係事務取扱細則(案)第24条(別記様式第6)
第13条	建設機械使用実績報告書	建設機械関係事務取扱規程第24条(別記様式第6)

別記様式第3（第17条第2項）

貸付機械調書

工事名等

機械名称	規格	建設機械番号	使用目的	貸付期間 又は日数	定期整備の 予定時期等	場 所		摘 要
						引 渡 (受領)	返 納	

- 備考
- 1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4横とする。
 - 2. 併用貸付又は使用の場合には、その旨を適要欄に記入する。

別記様式第 4（第 13 条関係 2）

決 裁 区 分					発 議		平成 年 月 日		
所長	副所長	経理課長	係長	主務	決 議		平成 年 月 日		
貸付物品引渡通知書並びに受領書 第 号 平成 年 月 日 請 負 者 殿 物品管理官 下記の通り物品を受領されたい。 ○○工事事務所長 印									
契約年月日		平成 年 月 日			受 領 期 限		平成 年 月 日		
受領場所					受領の相手方				
物品番号	品 目	規 格	単位	数 量	備 考				
引渡状況									
摘 要									
上記物品を受領しました。 平成 年 月 日 物品管理官 ○○工事事務所長 殿 請負者 住 所 氏 名 印									

(注) 1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4判縦とする。

2. 本書は3部作成し、相手方に正副2部交付し副1部は受領書として受領印を押印のうえ返送させるものとする。

貸付物品返納書

平成 年 月 日

物品管理官
〇〇工事事務所長殿

請負者
住 所
氏 名 印

下記の貸付物品を返納します。

貸 付 期 間	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日				
返 納 場 所			返納の相手方		
物 品 番 号	品 名	規 格	単位	数量	備 考
引 渡 状 況					
摘 要					

(注) 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 判縦とする。

貸付機械受渡簿

物品管理官認印

分類及び細分類

建設機械名規格建設機械番号

使用者の名称	工事名等	受領年月日	受領印	返納年月日	返納印	機械の現況	検査職員印	摘 要

- 備考
- 1．用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 横とする。
 - 2．本簿は、建設機械ごとに併用貸付又は使用の受渡を記入し、その都度物品管理者の認印を受けるものとする。
 - 3．「受領印、返納印」欄は、借受人の場合は代表者（現場代理人を含む。）が捺印し、物品管理者が使用（整備及び修理、保管を含む。）する場合は物品供用官又は担当課長等が捺印する。
 - 4．「検査職員印」欄は、「第 2 0 条第 2 項の規定による職員とする。」

別記様式第4（第19条第1項）

建設機械機能現況表

貸付件名

パトロールカー機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 建設機械番号 引渡（受渡）、返納場所

返納検査職員 請負者（借受人）立会者

監督職員等立会者

走行距離計読 km

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手直 T－締付
A－調整 L－漏洩 C－交換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目				判 定	備 考
機 能	本 体	主 機 関			
		か じ 取 り 装 置			
		動 力 伝 達 装 置			
		前 後 車 輪			
		制 動 装 置			
		運 転 室 ・ フ レ ー ム			
		運 転 装 置	レバ ー 及 び ペ タ ル 類		
	計 器 類				
	照 明 類				
	そ の 他				
塗 装 ・ 外 観					
付 置 付 属 装 置 及 び 品	付 属 装 置				
	付 属 品				

- 備考 1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4縦とする。
2. 本表は、引渡（受領）確認及び返納検査に使用するものとし、返納検査の場合は、検査職員及び監督職員等立会者並びに請負者（借受人）立会者の氏名を記入し捺印する。
3. 管理換による引渡（受領）確認の場合は、立会者は該当事務所とする。
4. 上記の備考1から3までは、別記様式第4（その2）から（その18）まで同様とする。
- また、様式の定めがない建設機械は、本様式の検査項目を修正等して使用するものとする。

別記様式第4（その2）

建設機械機能現況表

貸付件名

草刈車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 建設機械番号 引渡（受領）、返納場所

返納検査職員 (印) 請負者 (借受人) 立会者 (印)

監督職員等立会者 (印)

走行距離計読 km アワメータ読

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付

A—調 整 L—漏 洩 C—交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目				判定	備 考
機 能	本 体	主 機 関			
		か じ 取 り 装 置			
		動 力 伝 達 装 置			
		前 後 車 輪			
		制 動 装 置			
		運 転 室 ・ フ レ ー ム			
	運 転 装 置	レ バ ー 及 び ペ タ ル 類			
		計 器 類			
		照 明 類			
		そ の 他			
	作 業 装 置	カ ッ タ カ バ ー			
		カ ッ タ 駆 動 装 置			
		カ ッ タ 昇 降 装 置			
		カ ッ タ			
		油 圧 系 統			
塗 装 ・ 外 観					
付 属 装 置 及 び 付 属 品	付 属 装 置				
	付 属 品				

建設機械機能現況表

貸付件名 _____

作業車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 _____ 建設機械番号 _____ 引渡（受領）、返納場所 _____

返納検査職員 _____ (印) _____ 請負者（借受人）立会者 _____ (印) _____

監督職員等立会者 _____ (印) _____

走行距離計読 _____ km アワメータ読 _____

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付

A－調 整 L－漏 洩 C－交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目				判定	備 考
機 能	本 体	主 機 関			
		か じ 取 り 装 置			
		動 力 伝 達 装 置			
		前 後 車 輪			
		制 動 装 置			
		運 転 室 ・ フ レ ー ム			
	運 転 装 置	レ バ ー 及 び ペ ダ ル 類			
		計 器 類			
		照 明 類			
		そ の 他			
	作 業 装 置	ダ ン プ 装 置			
		ク レ ー ン 装 置			
		ア ウ ト リ ガ ー			
		油 圧 系 統			
塗 装 ・ 外 観					
付 属 装 置 及 び 付 属 品	付 属 装 置				
	付 属 品				

建設機械機能現況表

貸付件名 _____

散水車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 _____ 建設機械番号 _____ 引渡（受領）、返納場所 _____

返納検査職員 _____ (印) _____ 請負者（借受人）立会者 _____ (印)

監督職員等立会者 _____ (印)

走行距離計読 _____ km アワメータ読 _____

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付

 A－調 整 L－漏 洩 C－交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目					判定	備 考
機 <						

別記様式第4（その5）

建設機械機能現況表

貸付件名

路面清掃車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 建設機械番号 引渡（受領）、返納場所

返納検査職員 請負者（借受人）立会者

監督職員等立会者

走行距離計読 km アフメータ読

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手直 T－締付
A－調整 L－漏洩 C－交換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検査項目			判定	備考
機能	本体	主 機 関		
		か じ 取 り 装 置		
		動 力 伝 達 装 置		
		前 後 車 輪		
		制 動 装 置		
		運 転 室 ・ フ レ ー ム		
	運転装置	運 レバー及びペダル類		
		計 器 類		
		照 明 類		
		そ の 他		
	作業装置	作 業 用 機 関		
		塵 埃 ホ ッ パ		
		ブ ラ シ		
		ブ ラ シ 駆 動 装 置		
		ブ ラ シ 昇 降 装 置		
		排 風 機		
		コ ン ベ ア 装 置		
		散 水 装 置		
		水 タ ン ク		
		油 圧 系 統		
	塗 装 ・ 外 観			
付属装置及び品	付 属 装 置			
	付 属 品			

建設機械機能現況表

貸付件名 _____

リフト車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 _____ 建設機械番号 _____ 引渡（受領）、返納場所 _____

返納検査職員 _____ (印) _____ 請負者（借受人）立会者 _____ (印) _____

監督職員等立会者 _____ (印) _____

走行距離計読 _____ km アワメータ読 _____

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付

 A－調 整 L－漏 洩 C－交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

[illegible]

建設機械機能現況表			
貸付件名			
側溝清掃車機能現況表			
検査年月日 平成 年 月 日			
規格	建設機械番号	引渡（受領）、返納場所	
返納検査職員	㊞	請負者（借受人）立会者	㊞
監督職員等立会者	㊞		
走行距離計読	km	アワメータ読	
記入例	G－異常なし	N－不良不足	R－手直 T－締付
	A－調整	L－漏洩	C－交換
上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。			

検 査 項 目				判定	備 考
機 能	本 体	主 機 関			
		か じ 取 り 装 置			
		動 力 伝 達 装 置			
		前 後 車 輪			
		制 動 装 置			
		運 転 室 ・ フ レ ー ム			
	運 転 装 置	レ バ ー 及 び ペ ダ ル 類			
		計 器 類			
		照 明 類			
		そ の 他			
	作 業 装 置	塵 埃 ホ ッ パ			
		空 気 洗 浄 装 置			
		真 空 ポ ン プ			
		油 圧 系 統			
		ホ ー ス			
塗 装 ・ 外 観					
付 属 装 置 及 び 付 属 品	付 属 装 置				
	付 属 品				

別記様式第4（その8）

建設機械機能現況表

貸付件名

排水管清掃車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 建設機械番号 引渡（受領）、返納場所

返納検査職員 請負者（借受人）立会者

監督職員等立会者

走行距離計読 km アフメータ読

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手直 T－締付
A－調整 L－漏洩 C－交換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検査項目			判定	備考
機能	本体	主 機 関		
		か じ 取 り 装 置		
		動 力 伝 達 装 置		
		前 後 車 輪		
		制 動 装 置		
		運 転 室 ・ フ レ ー ム		
	運転装置	運 転 レバ ー 及 び ペダル 類		
		計 器 類		
		照 明 類		
		そ の 他		
	作業装置	洗 浄 ポ ン プ		
		散 水 ポ ン プ		
		水 タ ン ク		
		自 給 水 装 置		
		重 力 散 水 装 置		
		圧 力 散 水 装 置		
		洗 浄 装 置		
		ホ ー ス 巻 取 り 装 置		
		油 圧 系 統		
		水 配 管		
		ホ ー ス		
	塗 装 ・ 外 観			
付属装置及び品	付 属 装 置			
	付 属 品			

別記様式第4（その9）

建設機械機能現況表

貸付件名

ガードレール清掃車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 建設機械番号 引渡（受領）、返納場所

返納検査職員 請負者（借受人）立会者

監督職員等立会者

走行距離計読 km アフメータ読

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手直 T－締付
A－調整 L－漏洩 C－交換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検査項目			判定	備考
機能	本体	主 機 関		
		か じ 取 り 装 置		
		動 力 伝 達 装 置		
		前 後 車 輪		
		制 動 装 置		
		運 転 室 ・ フ レ ー ム		
	運転装置	運 転 レバ ー 及 び ペダル 類		
		計 器 類		
		照 明 類		
		そ の 他		
	作業装置	ブ ラ シ		
		ブ ラ シ 駆 動 装 置		
		ブ ラ シ 昇 降 装 置		
		水 タ ン ク		
		洗 剤 タ ン ク		
		水 気 圧 縮 機		
		散 水 ・ 洗 浄 ノ ズ ル		
		油 圧 系 統		
		自 動 制 御 装 置		
	塗 装 ・ 外 観			
付属装置及び品	付 属 装 置			
	付 属 品			

別記様式第4（その10）

建設機械機能現況表

貸付件名

デリニエータ清掃車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 建設機械番号 引渡（受領）、返納場所

返納検査職員 請負者（借受人）立会者

監督職員等立会者

走行距離計読 km アフメータ読

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手直 T－締付
A－調整 L－漏洩 C－交換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検査項目			判定	備考
機能	本体	主 機 関		
		か じ 取 り 装 置		
		動 力 伝 達 装 置		
		前 後 車 輪		
		制 動 装 置		
		運 転 室 ・ フ レ ー ム		
		運 転 装 置		
		レバ ー 及 び ペ ダ ル 類		
		計 器 類		
		照 明 類		
		そ の 他		
	作業装置	清 掃 装 置		
		リ フ ト 装 置		
		ア ウ ト リ ガ ー		
		水 タ ン ク		
		洗 剤 タ ン ク		
		散 水 ・ 洗 浄 ノ ズ ル		
		コ ン ト ロ ー ル 装 置		
		油 圧 系 統		
	塗 装 ・ 外 観			
付属装置及び品	付 属 装 置			
	付 属 品			

建設機械機能現況表

貸付件名 _____

トンネル清掃車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 _____ 建設機械番号 _____ 引渡（受領）、返納場所 _____

返納検査職員 _____ (印) _____ 請負者（借受人）立会者 _____ (印)

監督職員等立会者 _____ (印) _____

走行距離計読 _____ km アワメータ読 _____

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付

 A－調 整 L－漏 洩 C－交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目				判定	備 考
機 <					

別記様式第4（その12）

建設機械機能現況表

貸付件名

凍結防止剤散布車機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 建設機械番号 引渡（受領）、返納場所

返納検査職員 請負者（借受人）立会者

監督職員等立会者

走行距離計読 km アフメータ読

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手直 T－締付
A－調整 L－漏洩 C－交換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検査項目			判定	備考
機能	本体	主 機 関		
		か じ 取 り 装 置		
		動 力 伝 達 装 置		
		前 後 車 輪		
		制 動 装 置		
		運 転 室 ・ フ レ ー ム		
	運転装置	運 転 レバ ー 及 び ペダル 類		
		計 器 類		
		照 明 類		
		そ の 他		
	作業装置	散 布 円 盤 駆 動 装 置		
		ベ ル ト コ ン ベ ヤ 駆 動 装 置		
		減 速 装 置		
		ホ ッ パ		
		散 布 量 制 御 装 置		
		油 圧 系 統		
	塗 装 ・ 外 観			
付属装置及び品	付 属 装 置			
	付 属 品			

建設機械機能現況表

貸付件名 _____

除雪トラック機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 _____ 建設機械番号 _____ 引渡（受領）、返納場所 _____

返納検査職員 _____ (印) _____ 請負者（借受人）立会者 _____ (印)

監督職員等立会者 _____ (印)

走行距離計読 _____ km アワメータ読 _____

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付

 A－調 整 L－漏 洩 C－交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目				判定	備 考	
機 能	本 体	主 機 関				
		か じ 取 り 装 置				
		動 力 伝 達 装 置				
		前 後 車 輪				
		制 動 装 置				
		運 転 室 ・ フ レ ー ム				
		運 転 装 置	レ バ ー 及 び ペ ダ ル 類			
			計 器 類			
			照 明 類			
			そ の 他			
	作 業 装 置	プ ラ ウ				
		プ ラ ウ 支 持 ア ー ム				
		プ ラ ウ 昇 降 装 置				
		補 助 輪 又 は シ ュ ー				
塗 装 ・ 外 観						
付 置 付 属 装 置 及 び 品	付 属 装 置					
	付 属 品					

建設機械機能現況表

貸付件名 _____

除雪グレーダ機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 _____ 建設機械番号 _____ 引渡（受領）、返納場所 _____

返納検査職員 _____ (印) 請負者（借受人）立会者 _____ (印)

監督職員等立会者 _____ (印)

走行距離計読 _____ km アワメータ読 _____

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付

 A－調 整 L－漏 洩 C－交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目				判定	備 考
機 能	本 体	主 機 関			
		か じ 取 り 装 置			
		動 力 伝 達 装 置			
		前 後 車 輪			
		制 動 装 置			
		運 転 室 ・ フ レ ー ム			
	運 転 装 置	レ バ ー 及 び ペ ダ ル 類			
		計 器 類			
		照 明 類			
		そ の 他			
	作 業 装 置	ブ レ ー ド			
		ブ レ ー ド リ フ ト			
		ブ レ ー ド チ ル ト			
		ス カ リ フ ァ イ ヤ			
		サ ー ク ル セ ン タ			
		油 圧 系 統			
塗 装 ・ 外 観					
付 属 装 置 及 び 付 属 品	付 属 装 置				
	付 属 品				

別記様式第4 (その15)

建設機械機能現況表

貸付件名

ロータリ除雪機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 建設機械番号 引渡（受領）、返納場所

返納検査職員 (印) 請負者（借受人）立会者 (印)

監督職員等立会者 (印)

走行距離計読 km アワメータ読

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付

A—調 整 L—漏 洩 C—交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目				判定	備 考
機 能	本 体	主 機 関			
		か じ 取 り 装 置			
		動 力 伝 達 装 置			
		前 後 車 輪			
		制 動 装 置			
		運 転 室 ・ フ レ ー ム			
	運 転 装 置	レ バ ー 及 び ペ ダ ル 類			
		計 器 類			
		照 明 類			
		そ の 他			
	作 業 装 置	作 業 用 機 関			
		動 力 伝 達 装 置			
		オ ー ガ			
		ブ ロ ヲ			
		シ ュ ー ト			
		除 雪 装 置 昇 降 装 置			
		除 雪 装 置 チ ル ト 装 置			
		除 雪 装 置 前 後 傾 装 置			
		シ ュ ー ト 操 作 装 置			
		補 助 輪 又 は シ ュ ー			
油 圧 系 統					
塗 装 ・ 外 観					
付 属 装 置 及 び 付 属 品	付 属 装 置				
	付 属 品				

建設機械機能現況表

貸付件名 _____

スノーローダ機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 _____ 建設機械番号 _____ 引渡（受領）、返納場所 _____

返納検査職員 _____ (印) 請負者（借受人）立会者 _____ (印)

監督職員等立会者 _____ (印)

走行距離計読 _____ km アワメータ読 _____

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付

 A－調 整 L－漏 洩 C－交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目					判定	備 考
機 						

別記様式第4（その17）

建設機械機能現況表

貸付件名

除雪ドーザ機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 建設機械番号 引渡（受領）、返納場所

返納検査職員 請負者（借受人）立会者

監督職員等立会者

走行距離計読 km アフメータ読

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手直 T－締付
A－調整 L－漏洩 C－交換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目				判 定	備 考
機 能	本 体	主 機 関			
		か じ 取 り 装 置			
		動 力 伝 達 装 置			
		前 後 車 輪			
		制 動 装 置			
		運 転 室 ・ フ レ ー ム			
	運 転 装 置	レバ ー 及 び ペダル 類			
		計 器 類			
		照 明 類			
		そ の 他			
	作 業 装 置	プ ラ ウ			
		プ ラ ウ 支 持 ア ー ム			
		シ ュ ー			
		ピ ッ チ ン グ 装 置			
		ア ン グ リ ン グ 装 置			
		サ イ ド ス ラ イ ド 装 置			
		チ ル ト 装 置			
塗 装 ・ 外 観					
付 属 装 置 及 び 付 属 品	付 属 装 置				
	付 属 品				

別記様式第4（その18）

建設機械機能現況表

貸付件名 _____

無線装置機能現況表 検査年月日 平成 年 月 日

規格 _____ 建設機械番号 _____ 引渡（受領）、返納場所 _____

返納検査職員 _____ (印)

監督職員等立会者 _____ (印) 請負者（借受人）立会者 _____ (印)

記入例 G－異常なし N－不良不足 R－手 直 T－締 付
 A－調 整 C－交 換

上記の記号を判定欄に記入し、備考欄に詳細を明記する。

検 査 項 目	判定	備 考
電源の「ON」マイク、スピーカによる受信機雑音		
スケルチ（SQ）の調整 雑音が消えるかどうか		
送信時のパイロットランプ		
外観の清掃		
空中線 フィーダ		
蓄 電 池		
ヒューズ		
充 電 器（出力電圧）		

平成 年 月 日

〇 〇 事 務 所 長 殿

請負者（借受人）

住 所

氏 名



貸付機械亡失・棄損報告書

今般、下記のとおり貸付機械が亡失・棄損したので報告します。

記

1. 亡失・棄損した貸付機械の名称、規格及び建設機械番号
2. 貸付を受けている工事名等
3. 貸付期間
4. 亡失・棄損の状況
 - (1) 日時及び場所
 - (2) 相手方のある場合はその住所、氏名
 - (3) 原因となった事実の詳細
 - (4) 損害状況
5. 当該機械の亡失・棄損に対する申し出等
6. 当該機械の今後の使用計画等
7. その他参考となる事項

添付書類

現場位置図及び状況写真等

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4縦とする。

建設機械使用実績報告書

自 月 日
至 月 日

建設機械の貸付契約年月日 平成 年 月 日 借 受 人 印

現場監督印の認印 印 作成者氏名 印

建設機械名	建設機械 番 号	月 別	主な作業内容	主な作業 の作業量	稼働状況		維持修理費	主な修理箇所 及び取替部品名	適 要
					運転日数	運転時間			
		月			日	時間	千円		
		月							
		月							
		小 計							

- (注) 1. 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 横とする。
2. 主な作業内容の欄は、貸付機械を二工種以上の異なる作業に使用したとき、運転時間又は運転日数の最も多い作業内容を記入する。
3. 主な作業の作業量の欄は、主な作業内容の欄に記入した作業の作業量を測定できるときに記入する。
4. 運転時間の欄は、運転時間の管理できない機械又は管理の必要のない機械については、記入を省略することができる。
5. 運転のミス又は不慮の事故に伴う修理で、当該修理に要した費用が300千円をこえるときは、修理内容の詳細な説明を添付する。